

魚津市定例記者会見 5月

日時：平成25年4月30日（水） 午後1時30分～

場所：市役所第一会議室

報道出席者：北日本新聞社、富山新聞社、中日新聞社、朝日新聞社、NHK、
北日本放送、富山テレビ、NICE TV、ラジオミュー

市当局出席者：市長、副市長、教育長、企画総務部長、産業建設部長、民生部長、
企画政策課長

1. 市長からの説明事項

(1) しんきろうマラソンについて

好天に恵まれ多くのランナーが出場された。5,800人超のエントリーがあり、うち出場されたのは5,554名で昨年より400名あまり多くなっている。3年間連続で5千人台の参加のもとに盛大に開催されており、多くの皆さんがマラソンを通じて健康づくりをしておられるのは大変結構なことと思う。

(2) 春の叙勲・褒章の受章者の発表について

魚津市内で3名の方が受章された。それぞれの分野で長い間尽力された方々であり、誠に栄誉なことである。

受章者は、菊池達廣氏（旭日小綬章：地方自治）、山本正治氏（瑞宝単光章：消防）、橋本正一氏（藍綬褒章：民生・児童委員）。

(3) 千葉ロッテマリーンズ 石川投手の活躍について

千葉ロッテマリーンズに今年入団した石川歩選手（魚津市出身）が先発投手として大活躍し、3勝をあげている。

(4) 魚津市公共施設再編方針（素案）について

本日（4/30）から素案に対するパブリックコメントを実施、5/24には市民の皆さんに参加いただき説明会と意見交換を行う。

(5) ゴールデンウィーク中の水族館や埋没林博物館への来場について

連休中に多くの来場者があることを期待している。特に、3月にミラージュランドに設置した立体迷路ミラメイズは大変人気があり、当初の予想よりもはるかに早く連休中に利用者数が2万人に達する見込みである。

(6) 市議会5月臨時会について

5/15（木）に開催予定。主な案件は補正予算で、安全安心のまちづくりのため防犯カメラを設置してはどうかという趣旨でいただいた寄附金を予算化するもの。予

算案が可決され次第、警察や小学校などと適切な設置個所について協議し設置を進めたい。

2. 質疑応答での市からの説明内容

「魚津市公共施設再編方針（素案）について」

《記者からの質問》

公共施設再編はどのように進めるのか？

《回答》

（公共施設再編方針の素案を作成するにあたり）市民から選ばれた方々に公共施設のあり方検討会の委員になってもらった。市が維持管理する100以上の施設について、人口減少や少子化が進む中で将来の公共施設のあり方について検討していただいた。答申では、将来的に（公共施設の）機能を集約する等の方針が盛り込まれているが、とりわけ小学校の統合問題が最近の関心事かと思う。これから教育委員会が保護者や住民の皆さんに説明会を開いていく。

今年さしあたっていくつの施設を廃止するかということにはならないが、（再編を）進めていく状況になると思う。

《質問》

小学校の統合に関し、過去には地域の同意がなかなか得られないということがあったようだが、今回は目立った反対意見もなく進められている印象だ。保護者や地域の皆さんにどのような変化があったと思うか。

《回答》

教育委員会では将来の学校のあり方が大きな課題であった。多くの小学校が小規模化していく中で子ども達の教育環境としてこのままでいいのかといいながらも、10年ほど前までは、地区の拠点が失われるといった理由で反対の意見が多かった。しかし最近では、将来の人口推計から子ども達の学習環境を早く整備したほうがいいのかという意見が多くなってきた。特に保護者の意識の変化が大きい。

《質問》

28年度に吉島小、片貝小、西布施小が統合するのに向けて児童の交流等も始まっていると聞く。今後段階的に統合を進めていくだろうが、今のところスムーズに進んでいるのか？（統合後の）跡地利用なども順次進めるのか？

《回答》

地元では、特に保護者は（統合に）納得をしている。今後、通学手段などの個々の説明に入っていくが特に混乱はないものと思っている。

統合されたあとについては、地域活性化の拠点としてどのように利活用するかを地域とも協議していく。

《質問》

市役所庁舎は建て替えるのか？耐震化をするのか？

《回答》

老朽化しており、概ね10年後をめどに建て替えの方針にはあるものの建設場所は未定。ただ、あくまでも方針であり実施計画ではない。建て替えが前提なので現庁舎の耐震化は実施しない。

《質問》

(市役所庁舎建て替えのための) 基金の準備はどうか?

《回答》

庁舎を建て替えるとなればそのための基金は必要だろうと思う。

なお、公共施設再編方針(素案)は、あくまでも将来の人口予測に基づく財政危機に対応するためには、現存施設をそのまま維持はできないため(施設の)総量を抑制するという大前提がある。そのことはサービスの低下につながるおそれがあるため、その部分は機能集約でカバーするという方針である。

「ジオパークについて」

《記者からの質問》

今日(4/30)横浜でジオパーク認定のプレゼンテーションが行われるが、ジオパークに期待することは?

《回答》

魚津市は早くからジオパークに取り組み、大地そのものを自然として見直す観点から地質学の学芸員も採用している。またジオパークと同様に、生物多様性地域戦略についても環境省の事業補助を受け全国的にも早くから取り組んでいる。最初は”魚津市を“という思いで取り組んでいたがやはりもっと広く富山県東部全体が一体のものであるべきと理解をしている。大変優れた自然環境を後世に残していくためにもジオパークの指定は意義あることだ。

「石川歩投手の活躍について」

《記者からの質問》

地元で後援会を立ち上げるなどの動きはないのか?出身校のある滑川市との連携は?

《回答》

(昨年末の)励ます会では、1勝したら後援会を作ろう、など関係者と話をしていた。連休明けには組織づくりを進めることができないかと思っており、野球関係者などに働きかけをしていきたい。また、東京を中心にした関東の後援会をつくるべきという東京魚津会の皆さんの提案もある。滑川高校の野球関係の方々も名誉なことだと話しておられるので、後援会の発足には関わっていただきたい。

「第2回よっしゃこい!! CHOUROKUまつりについて」

《記者からの質問》

蝶六の現代風アレンジを若い人たちが元気に踊るスタイルを、よさこいソーラン

などのように全国へ発信する構想はあるのか？

《回答》

蝶六そのものが全国規模でメジャーな扱いではないだろうが、初めて見る人はテ
ンポのよさを特徴にあげられることが多い。当初から広域を意識したまつりなので
まずは近隣自治体にも情報を発信しながら、魚津は元気なところ、というイメージ
が定着すればと思う。

「5月補正予算について」

《記者からの質問》

防犯カメラの設置はすぐに取り組めるのか？

《回答》

寄附金を3～4月にかけて受領し、市民の安全安心のため早めに予算執行いたし
たく、5月臨時会に提案することとした。議決が得られれば早急に設置を進めたい。